

新潟リハビリテーション大学 データサイエンスセンター

「基礎ゼミⅢ」におけるデータ活用に対するアンケートの実施報告

(2023 年度)

目的

教育プログラム「基礎ゼミⅢ」においてデータを活用し、データサイエンス教育を実践した。本アンケートは本活動の改善・進化サイクルを機能させるために実施した。

方法

地域産業に従事する方を対象として、基礎ゼミⅢについて評価および意見提供のアンケートを実施した。アンケートはアンケート用紙（資料1）により実施し、回収したアンケート用紙はデータサイエンスセンターが保管し、回答内容を整理した。

結果

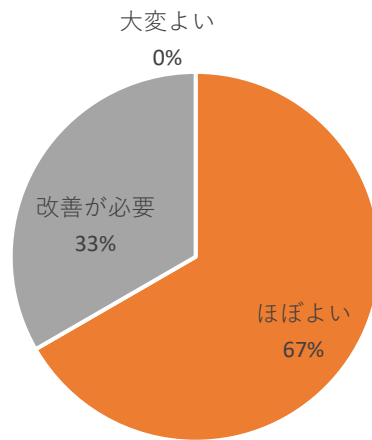
のべ12個の回答を得た。結果を図表に示す。

表 1. アンケートの選択肢の回答の内訳

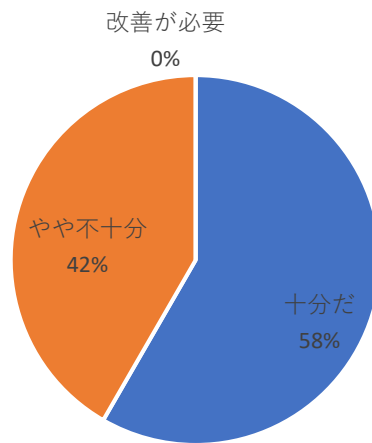
		箸の重心位置の 違いが、利き 手交換時の操 作に与える影 響	周囲の環境の 色が人の集中 力に与える影 響について	合計	
1	データ収集の方法は適切でしたか				
	1	大変よい	0	0	0
	2	ほぼよい	4	4	8
	3	改善が必要	2	2	4
2	データ収集の方法は十分説明されましたか				
	1	十分だ	3	4	7
	2	やや不十分	3	2	5
	3	改善が必要	0	0	0
3	データ分析はわかり易く説明されましたか				
	1	わかりやすい	2	4	6
	2	理解可能	4	1	5
	3	改善が必要	0	0	0
		未回答	0	1	1
4	結果の図表は適切でしたか				
	1	適切	1	2	3
	2	ほぼ適切	5	4	9
	3	改善が必要	0	0	0
5	結果はわかり易く説明されましたか				
	1	大変よい	0	1	1
	2	理解できた	5	5	10
	3	改善が必要	1	0	1
6	結果の解釈は理解できましたか				
	1	よくできた	1	2	3
	2	ほぼできた	5	4	9
	3	できなかった	0	0	0
7	この発表を見て、参加した学生は基礎ゼミナールの目標のうち①データ収集と分析技				

能の修得, ②発表技能の修得の目標を達成ができたと思いますか。				
1	達成できた	1	0	1
2	ほぼ達成できた	3	5	8
3	達成できなかった	1	1	2
	未回答	1		1

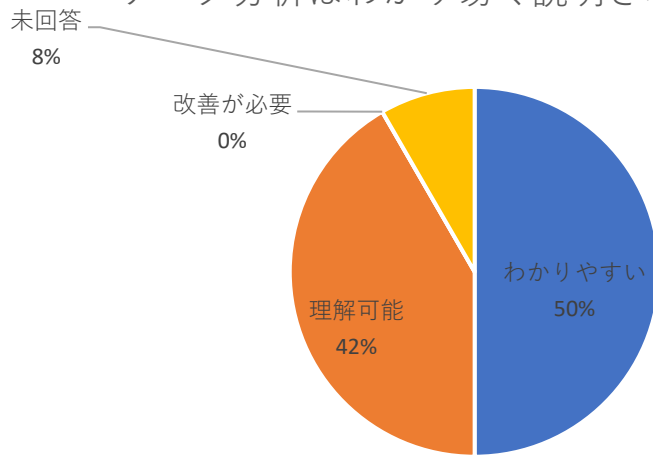
### データ収集の方法は適切でしたか



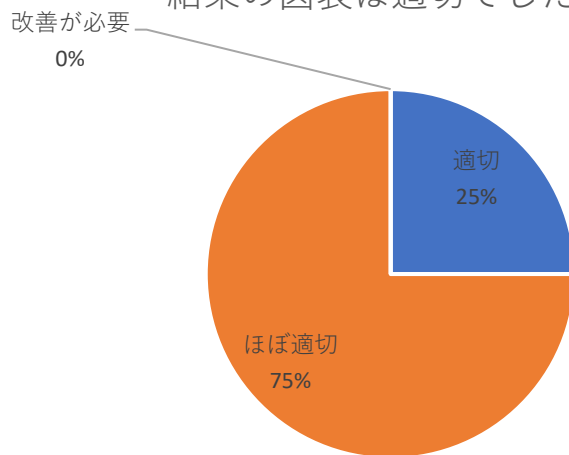
### データ収集の方法は十分説明されましたか

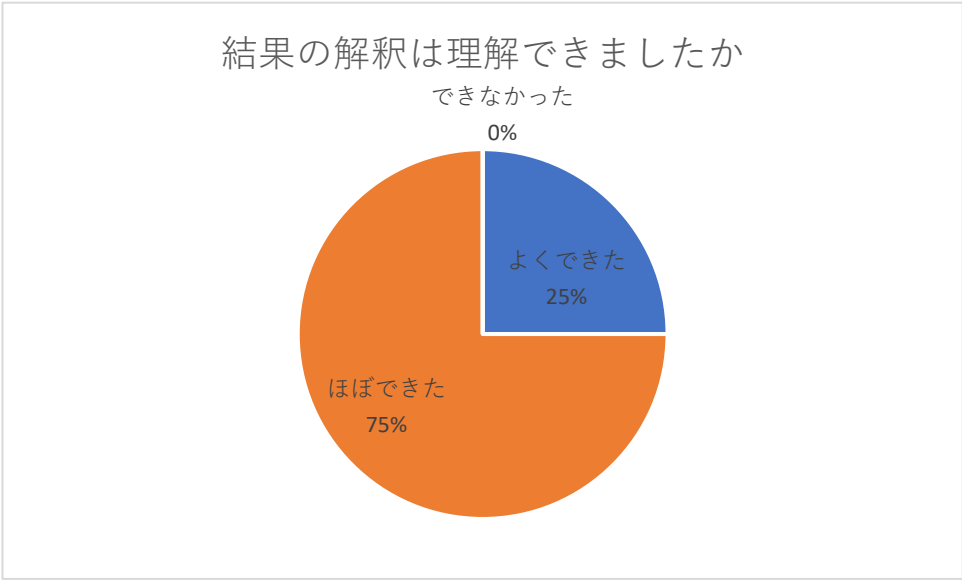
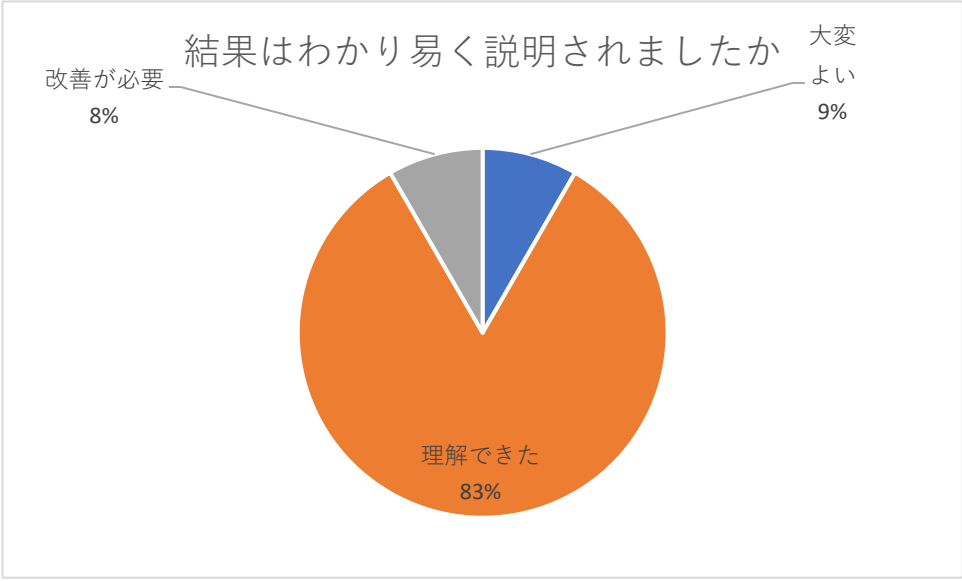


### データ分析はわかり易く説明されましたか



### 結果の図表は適切でしたか





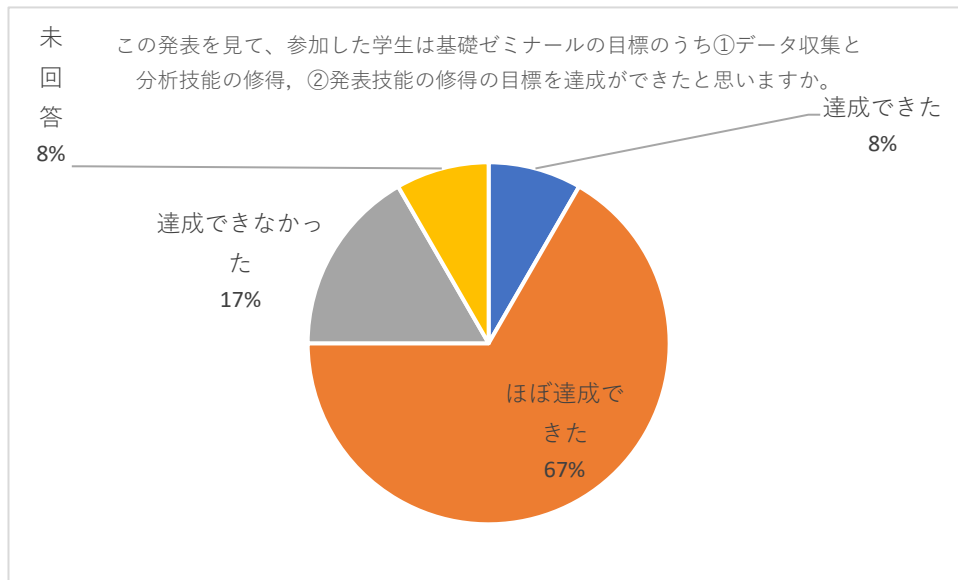


図 1. アンケートの選択肢の回答の割合

表 1. アンケートの自由記載欄の回答

<p>箸の重心位置の違いが、利き手交換時の操作に与える影響</p>	<p>周囲の環境の色が人の集中力に与える影響について</p>
<p>この研究における先行研究が少なく研究が浅いもので終わってしまっているのが残念です 研究の中で述べられていますがサンプル数が少なく研究の目的意義が達成できる内容ではなかったとのことでしたので7については3にしました ここで終わらず研究の目的が達成されるよう期待しています 研究おつかれさまでした</p>	<p>人の集中力と色の関係を研究しており、着眼点は良かったと思います 色を4色に限定しており、同じ色でも淡色濃色があり、データ収集の中が狭いのかなど感じます また研究の中でも述べられていますが他人の色の好みや年齢別での違いはあるのかなどもっと多角的方面からデータ収集してみたら良かったかなと思います まとめのところでもふれています が、データ収集での課題も述べられていましたので7-①の点から3の評価とさせていただきました 研究に取り組む上で参考文献が足りないように感じました 同様の研究等先行文献をふまえて研究するとさらに研究の完成度が高まり意義あるものになるかと思います 研究大変おつかれ様でした</p>
<p>興味がある分野だけに結果が考察で終わったことに残念 必要なサンプル数を得るための方法を考えるのも大切ですね 次の研究につながると思います 期待しています</p>	<p>仮説、実施、考察とひとつひとつ丁寧に取り組んで来られた様子が伝わってきます 次のステップでの結果も楽しみです</p>
<p>データの収集方法についてどれも分かりやすくまとめられていたと思います 今回はサンプル数が少なかったとのことでしたが、より多くのデータを収集していくことで実際の現場で役立つ興味深いテーマだと感じました</p>	<p>とても興味深い発表でした データの収集方法に関しては反省にもあったように条件を統一して行くことで変化することも多いように感じました 今回の研究結果を踏まえて挙げられた改善点から、今後の結果にどう反</p>



	映されて行くのか楽しみに思います
はじめに・・・利き手が怪我などの理由により箸が使えない状態でも箸を使用したいという思いが強いと考えた。どうしてか？理由が分からない。箸にこだわらず、自力で食べたいという思いが強いと思うが サンプル数が少ない・・・事前にわかっているとよかったですね。(考察で述べるのではなく)	テーマは興味深い 色を白, 赤, 青, 緑, の4色に決めてしまったのは残念 調査の研究目的・・・明らかにすることができたか？不明

以上

## アンケートのお願い（資料1）

新潟リハビリテーション大学では学生全員の必修科目に基礎ゼミⅢがあります。内容はいくつかに分かれています。基礎ゼミⅢでは、大学2年生が実際的な課題を取り上げて、調査等によりデータを収集し、それを分析して研究を進め、研究結果を他の学生の前で発表します。このアンケートは、基礎ゼミⅢを改善する目的で皆さまのご意見を集めます。

これから御覧いただく基礎ゼミⅢの発表について質問します。学生の発表を見て、次の①～③の事項について率直に回答していただけるとありがたいです。

- ① 実際的なデータ収集と分析
- ② 結果の発表
- ③ 全体的に目標を達成できたか

### 質問

#### ① 実際的なデータ収集と分析

- |                        |                         |
|------------------------|-------------------------|
| 1. データ収集の方法は適切でしたか     | 1 大変よい、2 ほぼよい、3 改善が必要   |
| 2. データ収集の方法は十分説明されましたか | 1 十分だ、2 やや不十分、3 改善が必要   |
| 3. データ分析はわかり易く説明されましたか | 1 わかりやすい、2 理解可能、3 改善が必要 |

#### ② 結果の発表

- |                     |                          |
|---------------------|--------------------------|
| 4. 結果の図表は適切でしたか     | 1 適切、2 ほぼ適切、3 改善が必要      |
| 5. 結果はわかり易く説明されましたか | 1 大変よい、2 理解できた、3 改善が必要   |
| 6. 結果の解釈は理解できましたか   | 1 よくできた、2 ほぼできた、3 できなかった |

#### ③ 全体的に目標を達成できたか

7. この発表を見て、参加した学生は基礎ゼミⅢの目標のうち  
「データ収集と分析技能の修得、発表技能の修得」の目標を達成ができたと思いますか。
- 1 達成できた 2 ほぼ達成できた 3 達成できなかった

以下に自由に感想を書いてください。